

第22回 子どもも文芸展

今年で第22回となる子ども文芸展ですが、例年大河原町にぎわい交流施設（中央公民館まちづくりルーム）で行われていた表彰式と展示を、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、11月9日に受賞者への賞状と記念品を町内の各小中学校へ贈ることで表彰とする形となりました。

町内の小中学校の児童や生徒から応募された作品は507点におよび、そのうち58作品が入選となりました。各部門の優秀作品には、それぞれ町の文人の名を冠した佐藤佐太郎賞、山家竹石賞、薦作太郎賞などが贈られました。

短歌

〈小学生の部〉

佐藤佐太郎賞

夏休みほくがそだてたミニトマト
よこからのびる弟たちの手

松尾蓮斗さん(南小2年)

町長賞

つりをしてさかながつれて
うれしいなからあげにして
のこさずたべた

本田雅人さん(大小3年)

中央公民館長賞

夏休み家ですこして見つけたよ
ほくは家族が一番好きだ

千葉陽太さん(大小4年)

〈中学生の部〉

佐藤佐太郎賞

夏の夕ぼくが一番好きな空
むらさき色は一時間だけ

宮城瑛児さん(大中1年)

町長賞

太陽の日差しが僕につきまざる
気合いを入れて一日が始まる

中村竜清さん(金中2年)

金ヶ瀬公民館長賞

ラベンダー夏のかおりを
ふりまいて今年の夏よ
おかえりなさい

伊藤愛莉さん(大中1年)

俳句

〈小学生の部〉

山家竹石賞

花だんからぼくをみているかたつむり

鈴木一将さん(金小4年)

町長賞

雨あがり光って見えた夏の空

佐藤夢羽さん(大小6年)

教育長賞

お盆の日祈りの香り届くかな

今野春輝さん(大小4年)

〈中学生の部〉

山家竹石賞

すいか割り皆の声が私の目

坂本芽咲実さん(大中1年)

町長賞

ぼくにだけ動いて見える夏の星

鈴木みのりさん(金中2年)

教育長賞

ナイスプレーユニフォームには
汗と砂

水井優心さん(大中2年)

川柳

〈小学生の部〉

薦作太郎賞

コロナ禍で深まるきずな家族愛

山根さくらさん(大小6年)

町長賞

五輪のわどんどん遠くなっていく

関谷蓮さん(金小4年)

文化協会長賞

祖母は言ういつも笑顔で生きなさい

山田こももさん(大小5年)

〈中学生の部〉

薦作太郎賞

制服が定番まだかと待ちわびる

最上湖羽さん(大中1年)

町長賞

未知の敵戦術は自粛のみ

小関風香さん(金中3年)

文化協会長賞

マスクごしどこから見ても同じ顔

佐藤玲嘉さん(金中3年)

作品選考委員：永野シンさん(俳句)、小成田紀代子さん(短歌)、伊澤二三子さん(俳句)、鈴木純子さん(俳句)、小原啓作さん(短歌)、加藤倫子さん(短歌)、菅井加寿子さん(短歌)、菅原三男さん(川柳)、日下節子さん(俳句)

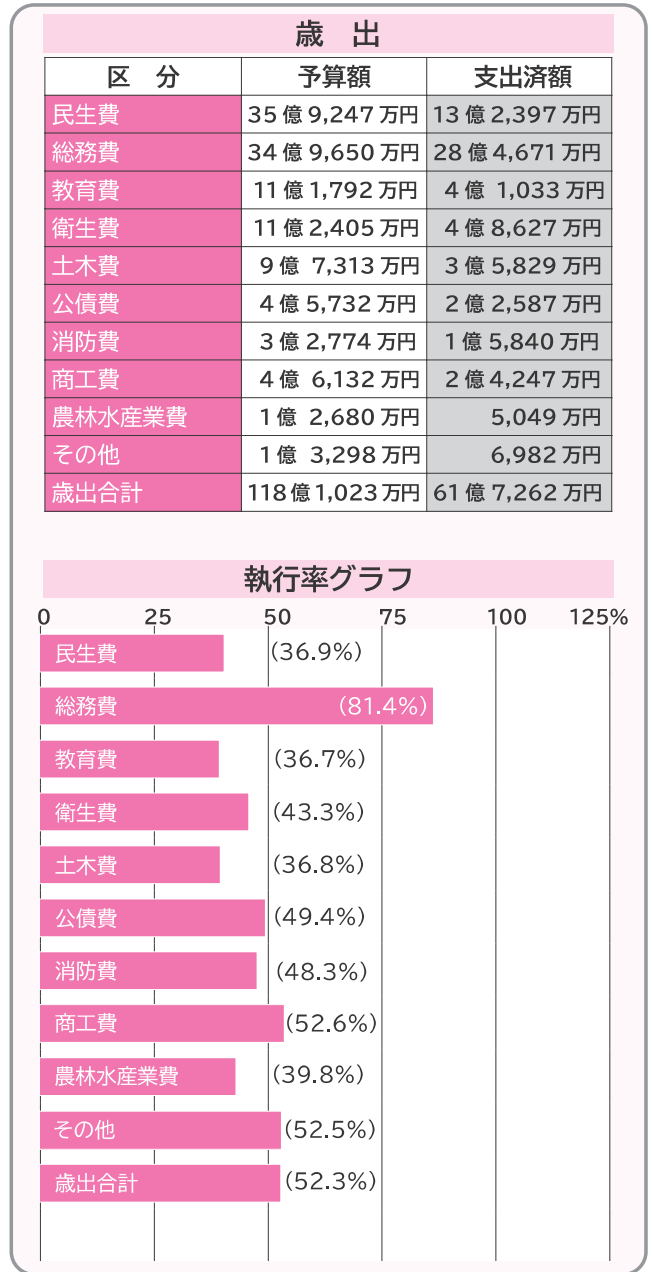
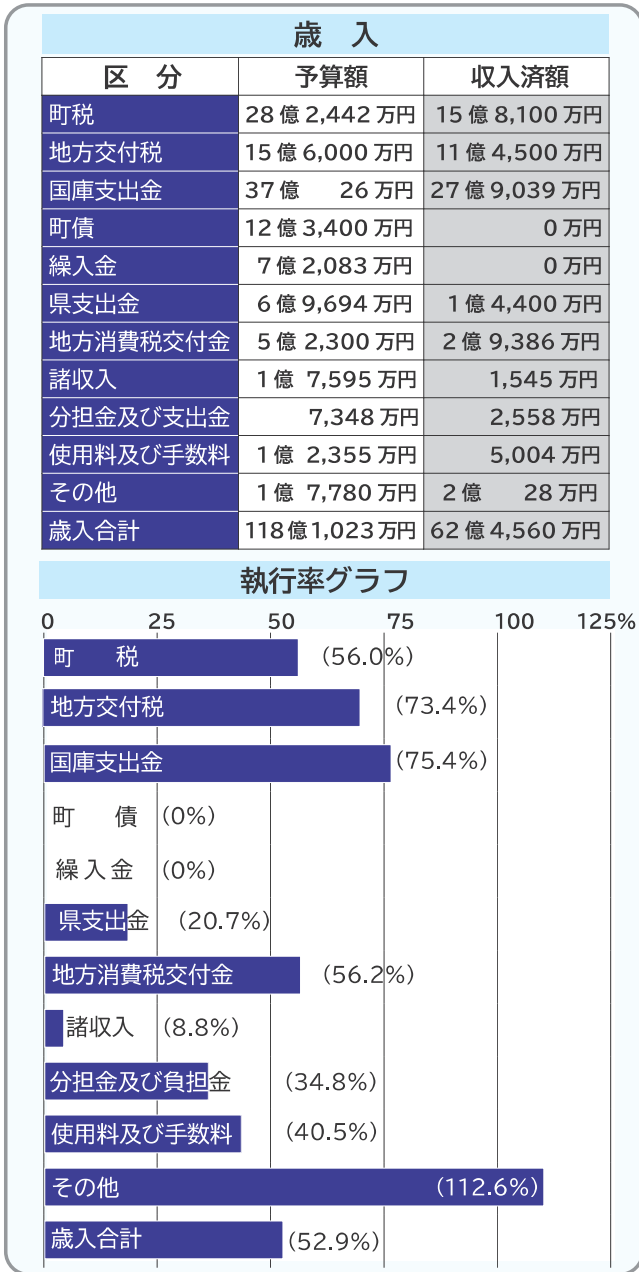
佐藤佐太郎(さとうさたろう / 明治42年大河原町生まれ。斎藤茂吉に師事し、多くの歌集を遺す。宮中歌会始めの選者にも名を連ねた)
山家竹石(やんべちくせき / 明治43年生まれ。昭和38年句集「仮寓十年」を出版。町樹氷俳句会会長、町文化協会会長を歴任)
薦作太郎(つたさくたろう / 大正8年大河原町生まれ。昭和26年投句入選以来、作句活動を行い「川柳宮城野」などで活躍)

上半期 予算執行状況

令和2年度の予算執行状況（令和2年9月末現在）をお知らせします。一般会計予算額は、補正予算を加えて118億1,023万円。歳出の執行率は52.3%です。一般会計の科目ごとの執行状況と、特別会計・企業会計の執行状況は下の表とグラフのとおりとなっています。

☎ 企画財政課財政係（2階②番窓口） ☎ 0224-53-2112

① 一般会計の状況（歳入・歳出）



② 特別会計・企業会計の状況（歳出）

区分	予算額	支出済額	執行率	区分	予算額	支出済額	執行率
国民健康保険	22億3,745万円	8億657万円	36.0%	水道事業<企業会計>	6億4,396万円	1億5,329万円	23.8%
後期高齢者医療	2億8,412万円	1億41万円	35.3%	公共下水道事業<企業会計>	5億8,659万円	1億440万円	17.8%
介護保険	14億4,168万円	5億6,586万円	39.3%				
地方卸売市場事業	320万円	17万円	5.4%				
仙南夜間初期急患センター事業	4,228万円	1,377万円	32.6%				